

厚生労働大臣の定める掲示事項（2025 年 7 月 1 日現在）

院内感染防止について

当院は院内感染防止対策として、標準予防策および感染経路別予防策に基づいた医療行為を実施しています。感染等発生の際に、その原因の速やかな特定、制圧、終息を図ることは、医療提供施設として重要であると考え、院内感染防止対策を全職員が把握し、指針に則った医療が提供できるよう努めます。また、院内感染に関して以下の取り組みを実施しています。

1）院内感染対策の組織に関する事項

各部門代表を構成員として組織する院内感染防止対策委員会を設け、毎月 1 回定期的に開催しています。さらに、専任の医師、看護師、薬剤師、検査技師などから構成される、感染防止対策チーム（ICT）による原則週 1 回のラウンドを実施し、その結果を委員会に報告することで感染予防、感染防止対策の検討を実施しています。

2）院内感染対策に関する研修や教育についての事項

基本的な考え方、具体的方策について職員に周知徹底を図ることを目的に、年 2 回以上の職員研修を開催しています。また、各部署に感染防止対策マニュアルを配備し、全職員への周知を行なっています。

3）感染症の発生状況報告に関する事項

薬剤耐性菌や院内感染上問題となる微生物を検出した場合は、検査室より各部署に連絡し、必要があれば臨時の委員会を開催しています。感染防止対策委員会に月別の報告書を提出することで検出状況を共有しています。

4）院内感染発生時の対応に関する事項

院内感染発生時は、その状況および患者への対応等を感染対策委員長に報告します。委員長は対策委員会を開催し、ICT チームを中心に速やかに発生の原因を究明、対応策を立案し施設管理者へ提案します。施設管理者が緊急を要すると判断した場合は速やかに全職員に周知徹底を図ります。必要に応じ各種届出や連絡をし、地域の医療機関や保健所と連携し対応します。

5）患者および職員に対する情報提示

感染症の流行が見られる場合は、ポスター等掲示物で広く院内に情報提供を行ないます。

医療サービス及び医療安全等の相談窓口について

当病院の設備や治療、看護、食事、事務の取扱い等についてご相談、また、健康診断結果に基づく健康管理等に関すること、保健・福祉サービスに関すること、がん患者さんの療養環境の調整等に関することなどに、相談員が相談・支援を行っています。また、夜間・休日の診療等についてのお問い合わせへの対応や、必要に応じた専門医又は専門医療機関への紹介も行っています。1 階受付「相談窓口」へご遠慮なくお申し出ください。また、医療安全に関することは、医療安全管理者による相談・支援を行なっております。

＊厚生労働省や京都府のホームページにある、「医療機能情報提供制度」のページで地域の医療機関が検索できます。

診療情報の提供について

当院では、患者さまの求めに応じて診療情報の提供を行っています。診療情報等の提供に関する申請の手続・お問い合わせは、1 階受付にお申し出ください。

禁煙外来について

禁煙をお考えの方や、中々喫煙を止められない等のお悩みの方に、禁煙外来を設け、禁煙治療を実施しています。ご希望の方は、主治医または受付までお申し出ください。

栄養サポートチームによる診療について

患者様の生活の質向上及び現疾患の治療促進等のため、専門職種が連携する栄養サポートチームの回診を実施し、患者様の栄養管理を行っています。

明細書発行体制について

厚生労働省の通達により領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されます。明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にて、その旨お申し出下さい。また、公費負担医療に係る給付により自己負担が無い場合（全額公費負担を除く）も明細書を無料で発行しておりますので、ご希望の方はお申し出ください。なお、明細書発行に伴い、多少お待たせする場合がございますので予めご了承ください。

院内トリアージの実施について

当院では、下記の基準に基づき治療の優先度判定を行なっています。診察の順序が前後することがありますので、あらかじめご了承ください。

- | | |
|------|--|
| 判定基準 | ①緊急：出血が持続しているもの、意識障害、呼吸不全、麻痺など全身状態が重篤なもの |
| | ②優先：激しい疼痛など早急に対応すべき症状があるもの |
| | ③標準：その他のもの |

透析患者の下肢末梢動脈疾患に対する取組について

当院では、慢性維持透析を行っている患者さんに対し、下肢末梢動脈疾患に関する検査を行っております。検査の結果、専門的な治療が必要と判断した場合は、その旨を説明し、同意を得たうえで、連携医療機関へ紹介させていただいております。

下肢末梢動脈疾患に関する連携医療機関： 社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院

入退院支援について

患者さんが安心・納得して退院し、 早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるよう、入院時から積極的に退院支援を行っております。支援担当者は次のとおりです。

病床区分	地域連携室退院 支援担当者	病棟 退院支援担当者
地域包括医療病棟	中田真優（社会福祉士）	平崎紀子（看護師）

病棟薬剤業務について

薬物療法の有効性、安全性の向上に資するため、病棟薬剤師を配置しています。担当薬剤師は、次のとおりです。

病棟薬剤業務担当薬剤師		
堀田尚見	眞継幸子	野戸久美子

医師の負担軽減対策について

医師事務作業補助者の配置、病棟薬剤師の配置、多職種との業務分担、院内保育等を実施しています。

また、勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施、前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間に一定の休息時間を確保しています。

看護師の負担軽減及び処遇改善を目的とした取組み

看護職員と他職種との業務分担、看護補助者の配置、院内保育などを実施しています。

また、夜間勤務に関しては夜勤の連続回数は2回まで、1 1 時間以上の勤務間隔の確保等を実施しています。

医療 DX 推進体制整備加算に係る掲示について

当院では、医療 DX を推進するための体制として、以下の項目に取り組んでいます。

- ①オンライン資格確認等システムにより、取得した診療情報を活用して、診療を実施しています。
- ②マイナ保険証の利用を促進し、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。
- ③電子処方箋の発行や電子カルテ共有サービスなどの取組を実施してまいります。（※今後導入予定）

2025 年 7 月 1 日

千春会病院 院長

実費費用一覧表

個室料金			料金（税込）
Aタイプ *トイレ有（1日）	20室	312・313・315・316・317・318 411・412・413・415・416・417・418 511・512・513・515・516・517・518	9,900円
Bタイプ *トイレ無（1日）	10室	302・303・305・306・307 502・503・505・506・507	7,700円

診断書等	料金（税込）
診断書	3,300円
警察用診断書	3,300円
通院入院証明書	4,400円
身体障害者診断書	5,500円
障害年金診断書	5,500円
後遺障害診断書	5,500円
成年後見診断書	5,500円
施設入所診断書	3,300円
治癒証明書	1,100円
アヘン・麻薬診断書	5,500円
死亡診断書	4,400円
オムツ証明書	1,100円
領収証明書(医療費控除等の証明用)	1,100円

その他	料金（税込）
エンゼルケアセット（死後処置料） ※不要の方はお申し出ください	11,000円
エンゼルケア寝衣 ※不要の方はお申し出ください	2,200円

※個室料金・診断書等・その他については別途消費税を載いております。
（ただし、下記の院内サービスについては税込価格とさせていただきます。）

院内サービス	料金（税込）
テレビ（19時間10分）	1,000円
冷蔵庫（24時間）	100円

※通算入院期間が180日を超える場合は、入院料の一部が実費負担となり、下記の金額をご負担いただきます。但し、別に厚生労働大臣が認める状態にある場合はこの限りではありません。

1日当たり 1,656円（税込）

※英文の診断書については別料金となりますので、医事課にお問い合わせください

2024年 千春会病院 手術実績

医科点数表第2章第10部手術の通則の5(歯科点数表第2章第9部手術の通則4を含む)
及び6に掲げる手術の件数

・区分1に分類される手術

ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0 件
イ	黄斑下手術等	0 件
ウ	鼓室形成手術等	0 件
エ	肺悪性腫瘍手術等	0 件
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0 件

・区分2に分類される手術

ア	靱帯断裂形成手術等	2 件
イ	水頭症手術等	0 件
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0 件
エ	尿道形成手術等	0 件
オ	角膜移植術	0 件
カ	肝切除術等	0 件
キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	0 件

・区分3に分類される手術

ア	上顎骨形成術等	0 件
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0 件
ウ	バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0 件
エ	母指化手術等	0 件
オ	内反足手術等	0 件
カ	食道切除再建術等	0 件
キ	同種死体腎移植術等	0 件

・区分4に分類される手術の件数

0 件

・その他の区分に分類される手術

人工関節置換術	58 件
乳児外科施設基準対象手術	0 件
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	0 件
冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む) 及び体外循環を要する手術	0 件
経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	0 件

千春会病院

予防接種料金表

種 類	料 金 (税 込)
インフルエンザ (高校生以上)	4,400 円
破 傷 風	3,300 円
ツベルクリン反応	1,650 円
B型肝炎ワクチン	6,600 円
HB S抗体検査 (ワクチン接種前・後)	2,200 円
HB S抗原検査 (ワクチン接種前)	2,200 円
A型肝炎ワクチン	6,600 円
HA抗体 (ワクチン接種前・後)	2,200 円
肺炎球菌ワクチン	7,700 円
風しんワクチン	11,000 円
麻しん風しんワクチン	11,000 円
おたふくワクチン	5,500 円
帯状疱疹ワクチン シングリックス	22,000 円
帯状疱疹ワクチン 水痘生ワクチン	7,700 円

※ HB S抗体検査、HB S抗原検査の結果は1～2日要します
 HA抗体検査の結果は3～7日要します

施設基準の届け出内容について

当院は、厚生労働大臣の定める施設基準等適合病院として、近畿厚生局長もしくは、京都府知事に届け出を行なっております。

医療法人社団 千春会 千春会病院

基本診療料

受理番号			
☐ 機能強化加算	(機能強化)	第 759 号	2022年 4月1日
☐ 医療DX推進体制整備加算	(医療DX)	第 954 号	2024年 6月1日
☐ 救急医療管理加算	(救急医療)	第 27 号	2020年 4月1日
☐ 診療録管理体制加算 2	(診療録2)	第 38 号	2017年 5月1日
☐ 医師事務作業補助体制加算 1	(事補1)	第 211 号	2024年 7月1日
☐ 栄養サポートチーム加算	(栄養チ)	第 37 号	2014年11月1日
☐ 医療安全対策加算 2	(医療安全 2)	第 84 号	2010年 4月1日
☐ 感染対策向上加算 2 連携強化加算 サーベイランス強化加算	(感染対策 2)	第 50 号	2024年 6月1日
☐ 病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬 1)	第 44 号	2016年 1月1日
☐ データ提出加算 2 : ロ (200床未満)	(データ提)	第 154 号	2018年10月1日
☐ 入退院支援加算 1 入院時支援加算：有 地域連携診療計画加算：有 総合機能評価加算：有	(入退支)	第 351 号	2022年10月1日
☐ 認知症ケア加算 3	(認ケア)	第 212 号	2020年 4月1日
☐ 排尿自立支援加算	(排自支)	第 8 号	2020年 4月1日
☐ 地域包括医療病棟入院料 看護補助体制加算25対 1 : 有 夜間看護補助体制加算 夜間100対1看護補助体制加算：有 看護職員夜間配置加算 16対1配置加算1：有 看護補助体制充実加算 看護補助体制充実加算1：有 夜間看護体制加算	(地包医)	第 15 号	2025年 7月1日

当院では月平均1日18人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次の通りです。

- ・ 朝9時 ～ 夕方17時 看護職員1人あたりの受け持ち数は6人以内です。
- ・ 夕方17時～翌朝9時 看護職員1人あたりの受け持ち数は15人以内です。
- ・ また早朝6時30分～9時及び夕方5時～10時までの時間帯は、身支度や食事等の身の回りのお世話をさせていただく看護要員2人が勤務しております。

特 掲 診 療 料

		受理番号	
☐ がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼)	第 108 号	2011年 5月1日
☐ 二次性骨折予防継続管理料 1	(二骨管 1)	第 33 号	2022年 4月1日
☐ 二次性骨折予防継続管理料 3	(二骨継 3)	第 50 号	2022年 4月1日
☐ 下肢創傷処置管理料	(下創管)	第 28 号	2022年12月1日
☐ 院内トリアージ実施料	(トリ)	第 9 号	2012年 4月1日
☐ 夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する 救急搬送看護体制加算	(救搬看体)	第 12 号	2018年 4月1日
☐ ニコチン依存症管理料	(ニコ)	第 1123 号	2025年10月1日
☐ がん治療連携指導料	(がん指)	第 1458 号	2013年 6月1日
☐ 外来排尿自立指導料	(外排自)	第 3 号	2016年 8月1日
☐ 薬剤管理指導料	(薬)	第 293 号	2010年 4月1日
☐ 医療機器安全管理料 1	(機安 1)	第 43 号	2008年 4月1日
☐ 別添 1 の「第 1 4 の 2」の 1 の (2) に規定する 在宅療養支援病院	(支援病 2)	第 52 号	2024年 9月1日
☐ 在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料	(在医総管 1)	第 648 号	2006年 4月1日
☐ 在宅がん医療総合診療料	(在総)	第 627 号	2010年 4月1日
☐ 在宅患者訪問褥瘡管理指導料	(在訪褥)	第 6 号	2014年10月1日
☐ 検体検査管理加算 (Ⅰ)	(検Ⅰ)	第 135 号	2008年 4月1日
☐ 検体検査管理加算 (Ⅱ)	(検Ⅱ)	第 31 号	2008年 4月1日
☐ CT撮影及びMRI撮影	(C・M)	第 781 号	2023年 4月1日
☐ 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	(脳Ⅰ)	第 167 号	2012年 4月1日
☐ 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(運Ⅰ)	第 144 号	2012年 4月1日
☐ 呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(呼Ⅰ)	第 152 号	2012年 4月1日
☐ 集団コミュニケーション療法料	(集コ)	第 18 号	2008年 4月1日
☐ 人工腎臓	(人工腎臓)	第 47 号	2018年 4月1日
☐ 導入期加算 1	(導入 1)	第 71 号	2020年 7月1日
☐ 透析液水質確保加算 2	(透析水)	第 39 号	2013年 9月1日
☐ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢)	第 37 号	2016年 5月1日
☐ 骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体) (同種骨移植(特殊なものに限る。)))	(同種)	第 7 号	2023年12月1日
☐ 骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	(自家)	第 15 号	2024年 4月1日
☐ 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術	(胃瘻造)	第 27 号	2014年 4月1日
☐ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥)	第 18 号	2014年 4月1日
☐ 麻酔管理料 (Ⅰ)	(麻管Ⅰ)	第 414 号	2024年 4月1日
☐ 看護職員処遇改善評価料 5 0	(看処遇 5 0)	第 1 号	2022年10月1日
☐ 外来・在宅ベースアップ評価料 (Ⅰ)	(外在ベⅠ)	第 546 号	2024年 6月1日
☐ 入院ベースアップ評価料 6 2	(入ベ 6 2)	第 2 号	2025年10月1日

食 事 療 養

☐ 入院時食事療養(Ⅰ)／入院時生活療養(Ⅰ)	(食)	第 1267 号	2006年 4月1日
当院は、入院時食事療養(Ⅰ)／入院時生活療養(Ⅰ)の届出を行っており、管理栄養士又は 栄養士によって管理された食事を適時(夕食については午後 6 時以降)適温で提供しています。			

選 定 療 養

☐ 特別の療養環境の提供(室料)		
種 類		料金(税込)
Aタイプ 1日(トイレ有・20室)	312・313・315・316・317・318・411・412・413・415 416・417・418・511・512・513・515・516・517・518	9,900円
Bタイプ 1日(トイレ無・10室)	302・303・305・306・307・502・503・505・506・507	7,700円

☐ 入院期間が180日を超えた日以降の入院に係る療養
通算入院期間が180日を超える場合は、入院料の一部が実費負担となり、下記の金額をご負担
いただきます。但し、別に厚生労働大臣が認める状態にある場合はこの限りではありません。
1日当たり 1,656円(税込)

届け出内容への質問は、ご遠慮なく受付までお申し出ください。 院長